

国際ソロプチミスト幡多 会報



# 四万十

1995年~1966年 No. 2



四万十川

発行 国際ソロプチミスト幡多 広報委員会

1966年 6月11日

## ご挨拶

会長 兼松 貞



1992年11月5日スポンサークラブ『国際ソロプチミスト高知』の皆様のご指導と暖かいご協力により、『国際ソロプチミスト幡多』として高知県西部に誕生いたしました。

波多（幡多）という名称は歴史的に古く「国造本紀」にすいじん天皇の御代に天韓襲名（アメノカラソノミコト）が波多の国造りになったといわれます。一条文化を今に伝え日本最後の清流といわれる四万十川を持つ中村市、数多くの政治家・文豪の生誕地である宿毛市、断崖絶壁の足摺岬や四国霊場38番札所・金剛福寺、ジョン万次郎の故郷である土佐清水市、この三市から集まり幡多クラブは

会員31名で発足いたしました。

当初はただ無我夢中でしたが、やっとここまでたどりつけましたのは、スポンサークラブ高知の皆様方の身に余るご指導と度重ねた研修で私達が一緒になってささやかな行事をこなしていくうちに地域で国際ソロプチミストの知名度も次第に広まってまいりました。

何よりも私達幡多クラブは『和』を第一に考え広く遠く離れている三市の会員が互いに信頼度を増し、より深い友情に結ばれていった賜だと存じます。

ソロプチミスト誓約の真摯なる友情、偉業達成の喜び、奉仕の尊さをモットーにソロプチミズムに忠実に従い、ささやかながら地域・国際社会に貢献できるよう自分自身を高めつつ努力いたしたいと思います。今後とも一層のご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。

国際ソロプチミスト幡多の会員数      1996年6月現在      33名

中村	13名	白藤	久米
宿毛	10名	さくら	立田
土佐清水市	10名	つばき	浦岡

出席率向上・連絡網として花の名前をつけました。

## 一年間のあゆみ

1995年9月～1996年8月

平成7年

9月3日

- ・土佐清水市市内カラオケ愛好会（40名）チャリティーコンサートのボランティア参加（受付・募金等）

9月4日

- ・中村市四万十川音楽祭入場チケット販売と運営ボランティア

9月15日

- ・東南アジア向け夏物衣料の発送 ダンボール箱大23個分を高知クラブへ発送



9月28日～30日

- ・秋の交通安全運動に参加 大方町・中村市内の街頭指導

9月11日・29日

- ・第3回（岡山市）第4回（広島市）西日本リジョン大会研修会に出席

10月15日

- ・S I いしづち認証式出席

10月14日～15日

- ・第2回四万十川100kmマラソン大会運営ボランティア参加  
県内外より1,500名のランナー。1,300名のボランティアが集合  
(中村～西土佐村～十和村で実施)



10月15日の早朝(午前4時)会員が中村市安並運動公園に集合。

沿道の声援に応えながら折り返し地点  
を走り抜けるランナーたち  
(十和村 半家の沈下橋)



10月25日

- ・福祉訪問や産業祭のバザーに出品する  
ための小物作り  
(飾りオジャミ・レース編み200点  
余りを暇見つけて作成する)

お互いに気心の知れ合った仲間が集まると楽しく胸が膨らみ美しい笑顔となります。

10月27日～28日

- ・第3回海と山の感謝祭（潮風とカンティフェア）に参加。  
「売る人、買う人」の交流を深めながら国際交流の輪も広がっていく。  
手作り小物、地域の特産物を安価で売り買いなかなかの盛況振りである。



インディアンテントで国際交流の輪は広がる。  
片言の英会話でお互いの心がふれあう。

自由市場（フリーマーケット）が並ぶ  
（土佐清水市竜串広場 80店）

10月30日

- ・宿毛市健康福祉祭り  
薬物乱用防止の呼び掛けとピラ配り、バザー

11月15日

- ・ 認証3周年記念行事の一環として「四万十川の現状と課題」、「四万十川のエコロジー」講演会、沢良木庄一郎先生を囲んでいつまでも清く美しい四万十川を後世に残していかなければならない責任を自覚する。



12月2日～3日

- ・ 第3回土佐清水市産業祭に参加  
各地域の特産品、手作り小物、各家庭の不要品を持ち寄って販売する。  
回を重ねる毎に好評で殆ど1日目で品切れとなる。



12月20日

- ・ クリスマス用アイスクリームの販売（3年目）  
3,000円×210古  
歳末委員長の白木さんの熱心さに感謝します。



1月18日

- ・第3回土佐中村一條太鼓公演会の入場チケット販売と運営ボランティア参加

1月19日

- ・土佐清水市精神障害者お茶の作法勉強会。保健所と共催、生まれて初めて御手前を体験した男性の方が非常に熱心で継続してほしいとの希望が強かった。

1月20日

- ・S I土佐の認証式に出席。高知県下で5番目のクラブ  
( S I高知 S I安芸 S I幡多 S I南国 S I土佐 )

1月29日

- ・「ベルリンフィルハーモニー」チケット販売・ボランティア  
シャルーンアンサンプルに呈茶のサービス、外国人にお茶の接待は非常に喜ばれた。



2月15日

・2月定例会

卓話 宿毛の歴史について 講師 橋田 庫欣先生

「宿毛市の生んだ偉人の一人である 本山 白雲の銅像とその業績について」

・新会員2名入会式

宿毛市 山下 孝子さん 中村市 井上 恵子さん



宿毛市の橋田庫欣先生を囲んで  
前列右2人が新会員

2月19日

・幡多観光ガイドボランティア協議会の発足出席（三原村）

幡多郡下8市町村が連絡を密にして修学旅行生を誘致する。

（カヌー・民芸・伝統芸能・農林業・技術体験・釣り・ホエルウォッチング等）

3月3日

・S I大洲認証式に出席。

会員30名、愛媛県下で11番目のクラブ

西日本リジョン78番目





3月14日

- ・土佐清水市出身の熊井 善之(ピアノ)・熊井 秀子(ソプラノ)  
ジョイントリサイタル入場チケット販売と出席

3月17日

- ・四万十川河床出土の巨木を知る会に入会 現地検討会に参加

3月20日

- ・S I 鳴戸10周年記念式典に出席

3月28日

- ・3月定例会終了後  
卓話と現地検討会(あしずり唐人駄馬巨石文化と縄文について)



土佐清水市唐人駄馬の巨石の一部

講師 谷 幸二郎先生・土佐清水市社会教育課 富田 無事男課長

脚光を浴びているあしずり唐人  
駄馬巨石を研究する。  
米国スミサニアン博物館館長の  
ベティ・J・メガス博士と  
国際交流を図る。



4月2日

- ・ S I 坂出 10周年記念式典出席

4月13日

- ・ S I 今治 10周年記念式典出席

4月20日

- ・ 第11回四国愛石連合会に参加  
宿毛水石展出品（矢の川 - 出品2点）

5月9日

- ・ S I 岡山さつき記念式典に出席

5月16日

- ・ 5月定例会  
西日本リジョン大会の出席について確認（中村市）
- ・ 第3回中村市四万十川100kmマラソン大会打ち合わせ。  
予定日 10月20日 60km・100km  
コース 中村市～十和村 出場予定ランナー 1,500名  
ボランティア 1,600名

5月20日～22日

- ・ 第10回西日本リジョン大会出席 広島県福山市（16名）



5月25日

- ・ケアハウスすくも落成式 施設の見学  
場所 宿毛市平田町戸内 豊寿園隣

6月7日

- ・瀬戸内 寂聴尼の講演会チケット販売と参加  
「源氏物語の女たち」 高知市

6月9日

- ・S I 笠岡10周年記念式典出席

6月20日

- ・6月定例会  
予定計画の達成に向けて取り組み

6月23日

- ・中村市四万十川の一斉清掃に参加
- ・宿毛市松田川一斉清掃に参加
  
- ・3市図書館へ図書を購入 継続(3年目) 5万円×3
- ・特別施設の訪問  
中村市 - 白藤園 宿毛市 - 千寿園 清水 - 太陽の家  
継続(3年目) 3万円×3

7月25日

- ・7月理事会・定例会予定(中村市)
- ・ラオス住民を対象とした「地雷教育プログラム」の援助と勉強会
- ・来年度の年間行事の作成とクラブ役員の確認

8月22日

- ・8月理事会・定例会予定(土佐清水市)



唐人石

認 証：1992年11月5日 例会日毎月第3木曜日

例会場：土佐清水市福祉会館2階和室 電話：08808-2-3500

会 長：兼松 貞 編集：広報委員会